

感染症情報 10月19日～25日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	371例(堺市	28例)
②溶連菌感染症	114例(堺市	9例)
③ヘルパンギーナ	97例(堺市	15例)
④突発性発疹	87例(堺市	3例)
⑤咽頭結膜熱	38例(堺市	3例)

が報告された。感染症報告数は前週比4.7%増の750件であった。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて5%増、堺市では前週19例→今回28例であった。溶連菌感染症は府下で15%増、堺市で前週4例→今回9例であった。ヘルパンギーナが府下で3%増、堺市で前週14例→今回15例であった。咽頭結膜熱が府下で12%増、堺市で前週2例→今回3例であった。インフルエンザは府下で1例、定点当たり0.00であり、昨年同週比98.7%減とまだ大幅に少ない。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数 10/5～10/11 +345例、累計11,156例に、
10/12～10/18 +360例、累計11,516例に、
10/19～10/25 +532例、累計12,048例になっていた。

陽性率 10/7～10/13 10,933検査中、350件陽性、陽性率 3.2%、
10/14～10/20 11,498検査中、371件陽性、陽性率 3.2%、
10/21～10/27 12,143検査中、611件陽性、陽性率 5.0% であった。

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数 10/5～10/11 +38例、累計は639例であった。
10/12～10/18 +42例、累計は681例であった。
10/19～10/25 +66例、累計は747例であった。

陽性率 10/8～10/14 1,518検査中、41件陽性、陽性率 2.7%
10/15～10/21 1,556検査中、67件陽性、陽性率 4.3%、
10/22～10/28 1,426検査中、42件陽性、陽性率 2.9% であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。